

「斜面防災対策技術フォーラム'25」in 富山 現地見学会のご案内

現地見学会は下記の行程にて開催を予定しています。

定員に達した時点で募集を打ち切らせていただく場合もありますのでご了承下さい。

記

1. 見学場所

立山カルデラ砂防博物館、称名滝遊歩道の高エネルギー吸収落石防護柵等、称名滝

2. 日 時

令和7年10月10日（金） 8:00～12:50（富山駅北口集合・解散）

3. 集合場所

富山駅北口（8:00 集合・受付、8:10 出発）

4. 行 程

8:00 富山駅北口集合

9:10～10:25 ① 落石防護柵現場、称名滝等見学

10:40～11:40 ② 立山カルデラ砂防博物館見学

12:50 頃 富山駅北口着 解散

5. 参 加 費

一般：4,000 円（貸し切りバス、昼食の用意はありません）

学生：無 料（貸し切りバス、昼食の用意はありません）

6. 募集人数

35名まで

7. 申込方法

協会 HP 上の技術フォーラム参加申し込みフォームをご使用ください。

8. 申込締切

令和7年 9月 29日（月）

※申し込み多数の場合は先着順とさせていただきますのでお早めに申し込みください。

9. そ の 他

軽装可です。雨天の場合は雨具（折り畳み傘など）をお持ちください。ヘルメットは不要です。

【現地見学箇所の概要】

◆立山カルデラ砂防博物館

立山カルデラ砂防博物館は、立山や立山カルデラの自然と歴史、およびそこで行われている砂防事業を紹介することにより、広く人々に大自然の魅力と驚異、立山砂防についての理解を深めていただくため、1998（平成10）年6月に県立総合博物館として開館しました。

立山の自然の特徴は、上昇する山、氷の山、火の山、水の山で表すことが出来ます。その中には、「知られざるもうひとつの立山」といわれる不安定な立山カルデラがあります。その立山カルデラで行われている砂防事業のきっかけは「安政の大災害」です。1858（安政5）年の飛越地震で立山カルデラの南稜線にそびえる大鷲山、小鷲山が大崩壊を起こし、崩れた土砂によって天然ダムができ、それが決壊して土石流となり、下流の富山平野を襲って大きな被害を与えたのです。

富山県は富山平野の安全を願い、1906（明治39）年から立山砂防の事業を始めました。その後、1926（大正15）年からは国の直轄事業として今日まで営々と工事が続けられています。当博物館では、こうした自然や歴史、砂防事業について、学芸員が日頃の調査研究をもとに、常設・企画展示コーナーなどに工夫をこらし刷新に努めています。

◆称名滝遊歩道の高エネルギー吸収落石防護柵

施工箇所は、標高約1000mの山岳地帯で、冬期の積雪が5m程度あり、施工斜面上部は立木が少なく、雪崩が頻発する箇所であったため、落石防護柵が積雪荷重や雪崩の衝撃力等により損傷することが懸念された。そのため、維持管理面から、遊歩道が通行止めとなる冬期間は、柵本体(部材を一部改良)を谷側に倒伏させることで、積雪荷重の低減と雪崩被害の回避を図っている。

当日は、遊歩道上から、落石防護柵の設置状況と特別豪雪地帯ならではの防護柵の改良箇所について見学する。

◆称名滝

称名滝は、富山県の立山町にある落差350m、日本一の落差を誇る滝で、4段構造で流れ落ちる迫力ある姿が特徴です。春から夏にかけて水量が豊富になり、特に秋には溪谷が赤や黄色に色づき、色彩豊かな紅葉と白い滝のコントラストが見事に調和し、幻想的な空間を生み出します。融雪期には落差500mの「ハンノキ滝」も出現し、春から秋にかけて水しぶきを上げながら流れ落ちる様子は圧巻です

当日は、称名滝の遠景を楽しむほか、川沿いに整備された緩やかな上り坂になっている遊歩道を、散歩がてら称名滝の滝見台園地まで行くことも可能です（徒歩30分程度）。

令和7年10月10日

現地見学会参加者様への手荷物に関するお願い

現地見学会は大型バスにて移動いたします。

受付・出発は午前8時、解散は午後12時50分を予定しています。

手荷物に関して、バス車内ではリュック等の小型の荷物の場合は足元等に置くことが可能です。キャリーケースやスーツケースなどの中型～大型の荷物を積むことも可能ですが、スペースに限りがありますので、富山駅のコインロッカー等に預けていただくか、各自で宅配等をご利用下さい。

ご不便をお掛けしますが、よろしくお願いいたします。

現地見学会担当

富山駅周辺のコインロッカー情報

2024年8月時点

No	場所	利用時間	サイズ・料金・数量
1	富山駅構内「とやマルシェのれん横丁」前①	4:30～25:30（3日以内）	大(800円)10個、中(600円)15個、小(400円)×20個 ※現金のみ
2	富山駅構内「とやマルシェのれん横丁」前②	4:30～25:30（3日以内）	大(800円)12個、中(600円)15個、小(400円)×10個 ※現金、ICカード、QR決済
3	富山駅構内「東西自由通路」東側	4:30～25:30（3日以内）	大(800円)10個、中(600円)12個、小(400円)×21個 ※現金、ICカード、QR決済
4	富山駅構内「一般車乗降場所」前	0:00～24:00（3日以内）	特大(900円)3個、大(800円)12個 中(600円)26個、小(400円)39個 ※現金のみ
5	電鉄富山駅改札外	5:00～25:30（3日以内）	中(500円)28個 ※現金のみ(500円硬貨専用)
6	富山駅前CICビル地下1階	10:00～20:00（3日以内）	中(300円)2個、小(200円)10個 ※現金のみ
7	O'CLOCCA(オクロッカ) ※とやマルシェ内	9:00～20:30	手荷物一時預かりサービス

※各サイズの目安(とやマルシェ基準)

大(縦87×横34×奥62) 中(縦57×横34×奥62) 小(縦34×横34×奥62)

◎コインロッカーの両替は、「あいの風富山鉄道」の切符売り場で行っております。

【現地見学会 集合・解散場所】

案内図（富山駅北口 集合・解散場所）



集合場所（受付・バス昇降場所）

